

環境リサイクル肉牛協議会第 21 回総会
特定非営利活動法人 環境リサイクル肉牛協議会第 12 回通常総会
議 案 書(書面による)

議案書成立の要件 会員総数 28 会員 了承返信 26 通 93%で了承されました。

1. 挨拶 理事長 左 久

一年前の総会で再履修を宣告されて務めております。新型コロナ禍のあおりで飼養技術研修会・総会は中止や書面議決をしていただくことになりました。環リ協も21回の総会という経緯の中で肥育モデル事業など新たな展開に入り、新事務所を構え、名前に相応しい環境を大事にする牛肉生産の普及に更なる発展を期したいと考えます。ポストコロナは元に戻ることはないと思われ、皆が薄々感じております。こんな時こそわれわれの思うところを大いに主張すべきでしょう。

2. 議事

- 1) 第1号議案 2019年度事業報告及び収支決算に関する件
- 2) 第2号議案 2020年度事業計画及び収支予算に関する件
- 3) 第3号議案 そのほか
 - ①役員改選 2019～2020年度2年任期つき改選はありません
 - ②そのほか

第1号議案

I. 2019年度事業報告

1. 2019年度会員募集 (2020年3月末)

個人会員	15名 (-3)	
団体会員	13団体(±0)	合計 28(-3)長期未納会員退会
内訳)	生産者・生産者団体	8(-3)
	食肉流通業者	2
	消費者団体	1
	学研・指導機関	12(+1)
	飼料業者	5(-1)

2. 総会・理事会等の開催

- 1) 2019年度第20回総会(NPO法人第11回通常総会)
 2019年5月18日(土) 午前10時00分～ 帯広畜産大学 逍遙舎
 出席者数 15 会員参加 委任状数 13 合計 28 有効成立率 88%
 - ・2018年度事業報告・決算報告
 - ・2019年度事業計画・予算 以上承認
 - ・役員改選 理事長 左久 副理事長 嶋村義文 他理事 8名継承
- 2) 理事会



- 第1回 2019年5月18日(土) 帯広畜産大学 逍遙舎 総会前打合せ
 第2回 2019年11月7日(水) シンポジウム前日打合せ
 第3回 新得町 北海道畜産試験場研修施設 開催できず
 3) カルビー ポテトピール検討会；開催できず

3. 学術情報の収集と肉牛飼養技術研修会の開催

1) 学術情報の収集

関連加入団体 8ヶ所 年会費 35,000円

肉用牛研究会 (事務局/京都大学 年会費/3,000 個人窓口/左)

日本畜産学会 (東京 公益社団法人 4,000 左)

日本産肉研究会 (東北大学大学院農学研究科 5,000 団体)

畜産システム研究会(京都大学畜産資源学 3,000 花房)

北海道畜産技術連盟(北海道酪農畜産協会 4,000 左)

北海道肉牛研究会 (道総研 畜産試験場 3,000 花房)

北海道アンガス牛振興協議会(内藤会長 3,000 花房)

北海道オーガニックビーフ振興協議会(帯広市 10,000 花房)

2) 肉牛飼養技術研修会の開催

第1回 2019年5月18日(土) (11:00~12:00) 帯広畜産大学 逍遙舎
 参加 15名

榛澤牧場のオーガニック飼養内容検証…道総研 畜産試験場 佐藤技師
 シンポジウムのテーマのスマート農業について話題提供…デザミスほか

第2回 2月初旬 新得町 道総研 畜産試験場
 予定したが開催できず



4. 第16回資源循環型肉牛生産シンポジウム2019

テーマ：「スマート農業による肉牛生産の展望」

日時：2019年11月7日(木) 13:00-17:00：

とかちプラザ(帯広市)2階 視聴覚室

内容：

1) 基調講演 「農業の持続的な発展とスマート農業」

農研機構 北海道農業研究センター
 酪農研究領域長 大下友子氏

2) 話題提供 1. 「有機畜産とICT活用 実践例」

有機酪農研究会 会長 石川賢一氏

話題提供 2. 「IoT技術の肉牛生産への活用事例」

(株)デザミス北海道営業所 所長 佐藤志津哉氏

話題提供 3. 「肉牛専用種枝肉共励会の成績について」

司会 帯広畜産大学 教授 口田圭吾氏と受賞生産者



3) パネルディスカッション

司会 大下友子領域長 パネラー：講演者、消費者代表

4) 意見交換会 eビーふ 試食会 (18:00～) 宮崎ホテル

食味試験 (17:30～18:00) 帯広畜産大学 口田研究室主催

5) 現地検討会：11月8日(金) 午前8:30 発(希望者のみ)

音更町長流枝 北の牧場舎 eビーふ木野畜舎

参加者数：

- 1) シンポジウム 103名
- 2) 意見交換会 52名
- 3) 現地検討会 18名



5. 機関誌発行・ホームページ編集 定款5条1-⑤

- 1) 月刊情報誌「eビーふ NEWS 北の牧場から」 毎月発行 12回発行配信
- 2) ホームページ：インターネットを利用し情報を公開・発信する体制の充実を図る。
ホームページ <http://www.e-beef.jp/事務局アドレス> kanrikyo@e-beef.jp

6. 「eビーふ」認証事業 定款5条1-①

- 1) 6月27日(木)15:30 eビーふ認証の内容の見直し含めて検討会を行う
畜産試験場 佐藤理事、口田教授、左理事長、花房事務局長で検討
- 2) 北の牧場舎木野 eビーふ牧場から eビーふ認証申請、
畜産試験場 佐藤理事が内容精査
5/15 使用実態を分析後、結果を左理事に提出
- 3) 「eビーふ」の商標登録10年間権利保持(2023年まで)

7. 肥育モデル作成事業 定款5条1-③

- 1) 飼料事業の検討：eビーふ事業化推進
草雑農園/カルビーポテトポイルcと規格外小麦、イースト(奈良岡)/WCS 飼料で、和牛経産牛使い比較試験中
- 2) アンガス飼養実態調査・統一飼養マニュアル作成
北海道アンガス牛振興協議会、北海道オーガニックビーフ振興協議会との連動

8. 2019年度収支決算報告

収入の部				
項 目		予 算	決 算	備 考
1)会費・入会金	個人	102,000	90,000	今年度分15人 内過年度分1人
	団体	130,000	130,000	今年度分13団体 内過年度分 1団体
	入会金			
2)寄付金	シンポジウム協力金	60,000	90,000	北ア協、北短協、HOBA
	事業助成金		0	十勝農協連
3)助成金				
4)事業収入	普及活動事業参加費	300,000	176,000	e-びーふ試食・意見交換会参加費
		80,000	20,000	e-びーふ格付@4,000
			15,000	北里大学認定事業
5)その他の収入		45,000	75,000	有機JAS格付業務委託費
	受取利息	4	2	北洋銀行
6)前期繰り越し金		272,391	304,091	
合 計		989,395	900,093	
支出の部				
科 目		予 算	決 算	備 考
事業費				
定款5条1①	e-びーふ認証事業費	50,000	0	e-びーふ農家経営事例調査立会い
定款5条1②	調査研究事業費	100,000	76,030	学会・研究会情報収集車両費
定款5条1③	肥育モデル作成事業	100,000	0	e-びーふ、アンガス肥育マニュアル
定款5条1④	講演会開催事業費	400,000	410,421	シンポジウム、飼養技術研修会
定款5条1⑤	機関誌発行事業費	130,000	50,000	機関紙発行/インターネット回線利用料
一般管理費	旅費・交通費	30,000	0	理事旅費・事務局交通費
	通信費	10,000	6,326	NTT電話代、郵送料
	会議費	30,000	47,102	総会・理事会経費
	備品・消耗品費		66,846	パソコン入替W10
	賃借料	60,000	20,000	事務経費負担
	手数料	60,000	59,441	会計処理料, 会計ソフトfreee
	予備費	76,113	600	租税公課
合 計		1,046,113	736,766	
繰越金		272,391	163,327	
預金	北洋銀	258,221	140,196	
現金		14,170	2,431	
前払い費用		0	0	
(小計)		272,391	142,627	
未収入金		0	21,000	19年度事業未収
売掛金		0	0	
合計		272,391	163,627	
未払金				
預り金		0	0	
繰越金		272,391	163,327	
合計		272,391	163,327	
監査報告			4	
2019年度収支決算について監査の結果、各項目毎に正確・適正に処理されている事を認めます。		2020年5月15日		監事 内藤 順介 監事 奈良岡 武任

第2号議案

Ⅱ. 2020年度事業計画

1. 会員募集

目標会員数 35 名以上を目指す。

2. 総会・理事会の開催

- 1) 2020 第 21 回総会(NPO 法人第 12 回通常総会)
- 2) 理事会、事務局会議は必要に応じ開催する。

3. 学術情報の収集と飼養技術研修会の開催 定款5条1-②

- 1) 肉牛関連学会・研究会の学術情報調査および参加。
- 2) 自給飼料・副産物活用型牛肉生産に関する飼養技術研修会の開催。
- 3) JAS 有機の格付委託業務（北里 FSC 八雲牧場からの受託、有機牛の肉質調査）

4. 第 17 回資源循環型肉牛生産シンポジウム 2020 の企画・開催

定款5条1-④ 別紙開催企画書添付

シポヅ ムテマ「わが国の資源循環型牛肉生産における課題と展望」

日 時：2020 年 10 月 29 日(木) 13:00-17:00

会 場：とちぎプラザ（帯広市）2 階 視聴覚室

内 容：（13:00-17:00）

1. 基調講演 「農業の将来と展望」大学院教授
2. 話題提供 1.「資源循環型牛肉生産の現状と課題」
話題提供 2.「 実践例」氏
話題提供 3.「 活用事例」
話題提供 4.「肉牛専用種枝肉共励会の成績について」

司会 帯広畜産大学 教授 口田圭吾氏と受賞生産者

3. パネルディスカッション パネラー：講演者、消費者代表
4. 意見交換会 eびーふ 試食会（18:00～）ホテルグランテラス帯広
食味試験 （17:30～18:00） 帯広畜産大学 口田研究室主催
5. 現地検討会：10 月 30 日(金)

5. 機関誌発行・ホームページ編集 定款5条1-⑤

- 1) 「eびーふ NEWS 北の牧場から」の月刊情報誌の編集・発信。年 12 回
- 2) ホームページ・インターネットを利用し情報を公開・発信する体制の充実を図る。

6. 「eびーふ」認証事業の活性化 定款5条1-①

- 1) 新たな eびーふ認証農家の発掘
- 2) 認証適格農場の実態調査
- 3) 「eびーふ」の商標の活用

7. 肥育モデル作成事業 定款5条1-③

- 1) 飼料事業の検討：e-びーふ事業化推進

- 2) アンガス飼養実態調査・統一飼養マニュアル作成
→北海道アンガス牛振興協議会・北海道オーガニックビーフ振興協議会(HOBA)と連動
各牧場定期調査・分析・検討会の開催

8. 2019年度予算案

収入の部				
項 目		前年度決算	予 算	備 考
1)会費・入会金	個人	90,000	90,000	今年度分15人6,000
	団体	130,000	130,000	今年度分13団体 10,000
	入会金	0		
2)寄付金	シンポジウム協力金	90,000	190,000	日本産肉研究会、北ア協、北短協、HOBA
	事業協力金	0		
3)助成金		0		
4)事業収入	普及活動事業参加費	176,000	300,000	e-びーふ試食・意見交換会参加費
	賦課金	20,000	80,000	e-びーふ格付@4,000
5)その他の収入		75,000	90,000	有機JAS格付業務委託費
	受取利息	2	2	北洋銀行
6)前期繰り越し金		304,091	163,327	
合 計		885,093	1,043,329	
支出の部				
科 目		前年度決算	予 算	備 考
事業費				
定款5条1①	e-びーふ認証事業費	0	50,000	e-びーふ農家経営事例調査立会い
定款5条1②	調査研究事業費	76,030	100,000	学会・研究会情報収集車両費
定款5条1③	肥育モデル作成事業	0	100,000	e-びーふ、アンガス肥育マニュアル
定款5条1④	講演会開催事業費	410,421	400,000	シンポジウム、飼養技術研修会
定款5条1⑤	機関誌発行事業費	50,000	130,000	機関紙発行/インターネット回線利用料
一般管理費	旅費・交通費	0	30,000	理事旅費・事務局交通費
	通信費	6,326	10,000	NTT電話代、郵送料
	会議費	47,102	30,000	総会経費
	備品・消耗品費	66,846		
	事務経費	20,000	60,000	北の牧場舎
	手数料	59,441	60,000	会計処理料, 会計ソフトfreee
	予備費	600	73,329	
合 計		736,766	1,043,329	
差引		148,327	0	
預り金		0	0	
繰越金		163,327	0	
合計		163,327	0	

第3号議案 その他

1. 協議会の運営体制

- 1) 総務担当 協議会の運営、会計事務/クラウド会計 freee (事務局)
- 2) NPO 法人会計事務 外部委託：竹川会計事務所
- 3) 肉牛関連学会・研究会の学術情報調査 (左理事)
- 4) 飼養技術研修会の運営 (畜試)
- 5) 資源循環型肉牛生産シンポジウムの運営 (畜試・事務局)

- 6) e-びーふ news 編集・ホームページ担当 (事務局)
- 7) 「e-びーふ」認定委員会 (畜試)
- 8) 補助事業申請・運営 (事務局)
- 9) 飼料事業の推進 (畜試・事務局)
- 10) アンガス飼養実態の調査分析検討会の開催 (畜試・事務局)

事務局体制の充実：

2. 肉牛事業について

- 1) e-びーふ経産牛の肥育事業；
2020/1月 きのe-びーふ 月間 1~2 頭
肉加工・販売まで

以上。